

本書は、読んだあと大切に保管してください。

Aterm® BR500Vシリーズ



つなぎかたガイド

Windows®は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。 Netscape®は米国 Netscape Communications Corporation の登録商標です。 Mac、Macintoshは米国その他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の登録商標です。 JavaScript®は米国Sun Microsystems, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。 その他、各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。

© NEC Corporation 2003-2005. © NEC AccessTechnica.Ltd.2003-2005

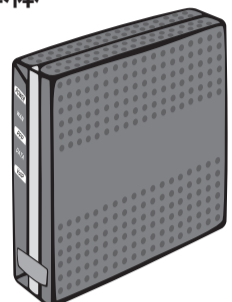
※この取扱説明書は、古紙配合率100%の再生紙を使用しています。

STEP 1

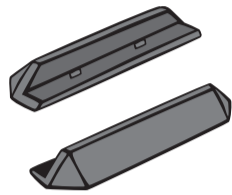
箱の中身をチェックしよう

! 本商品が到着したらすぐに添付品をご確認ください。不足しているものがありましたら、お申し込みの窓口にご連絡ください。

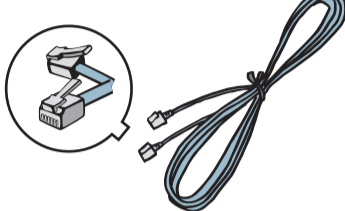
□ 本体



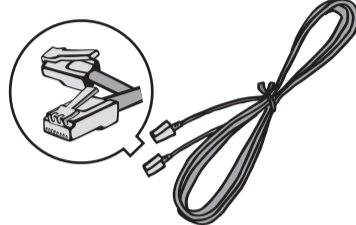
□ 縦置きスタンド



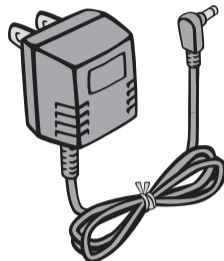
□ 電話回線ケーブル (コネクタ:小)



□ ETHERNETケーブル (コネクタ:大)



□ ACアダプタ



□ IP電話使いかたガイド

□ お使いになる前に(別冊)

□ つなぎかたガイド(本書)

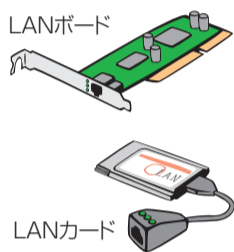
STEP 2

パソコンのネットワークを設定しよう

パソコンの準備

LANポートの準備:

本商品を接続するには、パソコンにLANポート (ETHERNETポート) [100BASE-TX/10BASE-T] が必要で、LANポートが搭載されていない場合は、市販のLANカード/LANボードを購入して、取り付けとOSに対するドライバのインストールを行ってください。



ファイアウォールなど、すべてのソフトの停止:

本商品の設定の前に、ファイアウォール、ウイルスチェック等のソフトはいったん停止してください。インターネットに接続できたら、もう一度必要な設定を行ってください。停止しない(起動したまま)と本商品の設定ができなかったり、通信が正常に行えない場合があります。(パソコンによっては、ファイアウォール、ウイルスチェック等のソフトがあらかじめインストールされている場合があります。) 停止や設定の方法はソフトによって異なりますので、ソフトまたはパソコンのメーカーにお問い合わせください。

WWWブラウザ (Internet Explorerなど) の準備

本商品は、下記のバージョンのWWWブラウザ (Internet Explorerなど) に対応しています。

Windows® XP/2000 Professional/Me/98の場合
Microsoft® Internet Explorer Ver.5.5以上に対応
Netscape® 6.1以上に対応

Mac OS X/9.x/8.xの場合
Microsoft® Internet Explorer Ver.5.0以上に対応
Netscape® 6.0以上に対応

WWWブラウザの設定確認

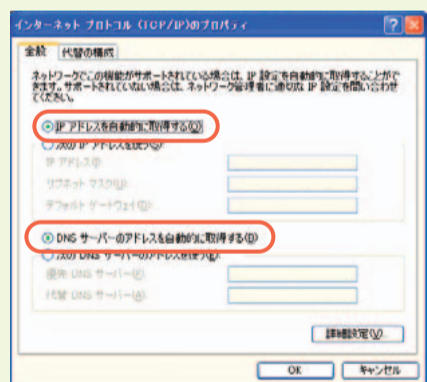
インターネットに接続するには、WWWブラウザの接続設定が「ダイヤルしない」、「プロキシサーバーを使用しない」になっている必要があります。また、クイック設定Webを使用するときは「JavaScript®を有効にする」設定になっている必要があります。設定されていない場合は、裏面の「クイック設定Webをご使用になる前に」を参照して設定してください。

OSがWindows®の場合、インターネットオプションの「LANの設定」でプロキシサーバーを使用する設定になっていると、正しくインターネットに接続できない場合があります。

Windows® XP

画面は、Windows® XPのカテゴリ表示を事例に記載したものです。表示の切り替えかたは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

- [スタート] - [コントロールパネル] を選択する
- [ネットワークとインターネット接続] をクリックし、[ネットワーク接続] をクリックする
- [ローカルエリア接続] を右クリックし、[プロパティ] をクリックする
- [全般] タブをクリックし、[インターネットプロトコル (TCP/IP)] を選択し、[プロパティ] をクリックする
- [IPアドレスを自動的に取得する] と [DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する] を選択する



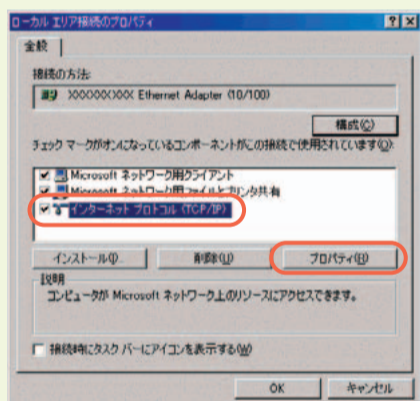
- [OK] をクリックする
- [OK] または [閉じる] をクリックする
- [戻る] をクリックし、[ネットワークとインターネット接続] 画面の [インターネットオプション] をクリックする
- [接続] タブをクリックし、リストにダイヤルアップの設定がある場合は [ダイヤルしない] を選択する



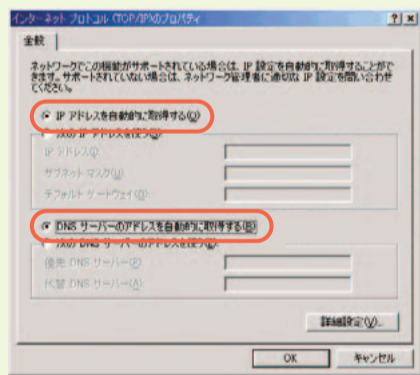
- [OK] をクリックする
以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。

Windows® 2000 Professional

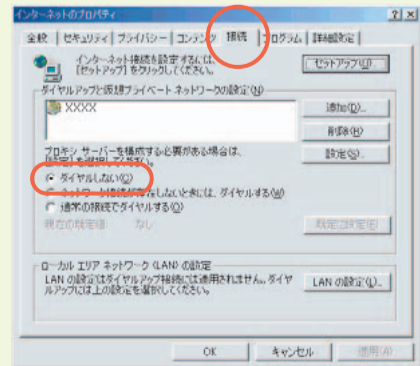
- [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択する
- [ネットワークとダイヤルアップ接続] アイコンをダブルクリックする
- [ローカルエリア接続] アイコンを右クリックし、[プロパティ] をクリックする
- リストの [インターネットプロトコル (TCP/IP)] を選択し、[プロパティ] をクリックする



- [IPアドレスを自動的に取得する] と [DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する] を選択する



- [OK] をクリックする
- [OK] をクリックする
- [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択する
- [インターネットオプション] アイコンをダブルクリックする
- [接続] タブをクリックし、リストにダイヤルアップの設定がある場合は [ダイヤルしない] を選択する

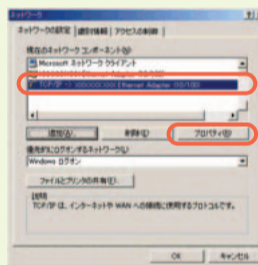


- [OK] をクリックする
以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。

Windows® Me/98

画面は、Windows® Meを事例に記載したものです。

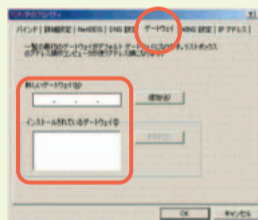
- [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択する
- [ネットワーク] アイコンをダブルクリックする
- リストの [TCP/IP -> お使いのLANカード (またはお使いのLANボード)] を選択し、[プロパティ] をクリックする



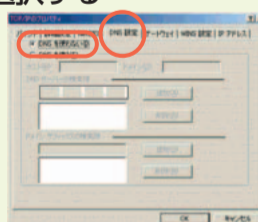
- [IPアドレス] タブをクリックし、[IPアドレスを自動的に取得] を選択する



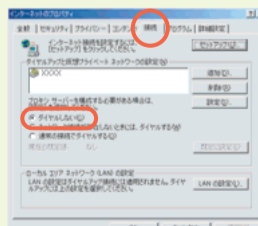
- [ゲートウェイ] タブをクリックし、何も指定されていないことを確認する



- [DNS設定] タブをクリックし、[DNSを使わない] を選択する



- [OK] をクリックする
- [OK] をクリックする
- 再起動の指示があった場合はパソコンを再起動する
- [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択する
- [インターネットオプション] アイコンをダブルクリックする
- [接続] タブをクリックし、リストにダイヤルアップの設定がある場合は [ダイヤルしない] を選択する



- [OK] をクリックする
以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。

Mac OS X

- アップルメニューの [システム環境設定] を開き、[ネットワーク] アイコンを選択する
- [表示] を [内蔵 Ethernet] にして、[TCP/IP] タブをクリックし、[IPv4 の設定] (または [設定]) を [DHCP サーバを参照] にする
- [DHCP クライアントID] と [DNS サーバ]、[検索ドメイン] を空白にする

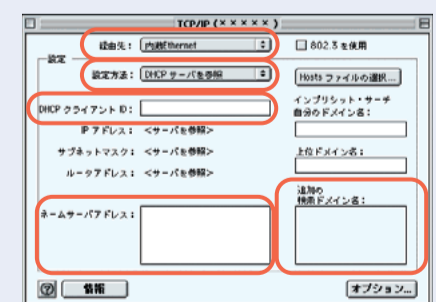


画面は、Mac OS X 10.4 Tiger を例にしています。上記OS以外をご利用の場合は、ご利用のOSマニュアルをご覧ください。

- [今すぐ適用] をクリックし、ウィンドウを閉じる
以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。設定を変更しなかった場合は [今すぐ適用] ボタンが有効になりません。その場合は、そのままウィンドウを閉じてください。

Mac OS 9.x/8.x

- アップルメニューの [コントロールパネル] の [TCP/IP] を開く
- [経由先] を [内蔵 Ethernet] にする
- [設定方法] を [DHCP サーバを参照] にし、[DHCP クライアント ID] と [ネームサーバアドレス]、[追加の検索ドメイン名] を空白にし、ウィンドウを閉じる



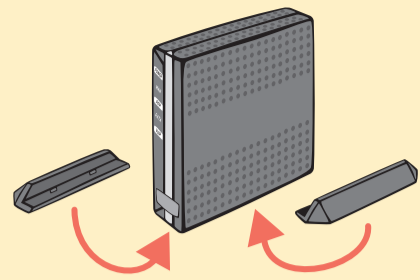
画面は、Mac OS 9.2.2を例にしています。上記OS以外をご利用の場合は、ご利用のOSマニュアルをご覧ください。

- 確認のダイアログが表示されたら [保存] をクリックする
以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。

裏面につづく

STEP 3 接続して電源を入れよう

1 縦置きスタンドを取り付ける

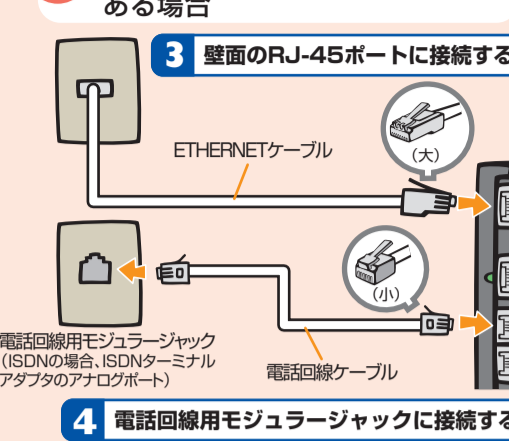


2 アース線を接続する

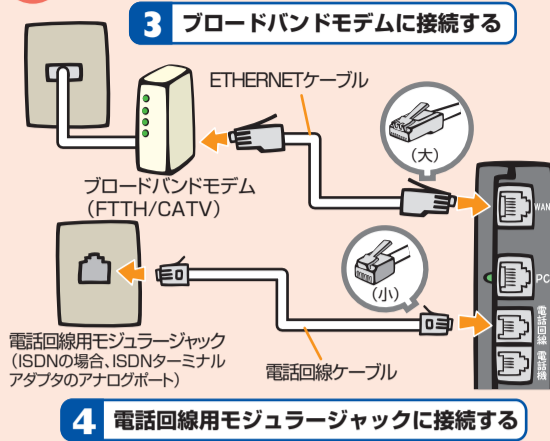
アース線は添付されていません。お客様の使用環境に合わせて別途準備が必要です。
 →アース線の接続なしでも機器は正常に動作しますが、雷保護等のお客様の安全上、アース線を接続してご使用ください。
 詳細は「お使いになる前に」(別冊)に記載されている「△注意」の「電源」を参照願います。
 なお、アース線はお近くの電器店等にてお求めいただけます。

FTTH(光)/CATVの場合(主な接続方法)

A 壁にインターネットコンセントがある場合



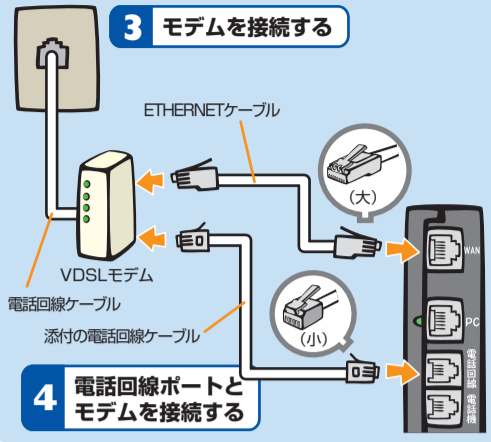
B モデムがある場合



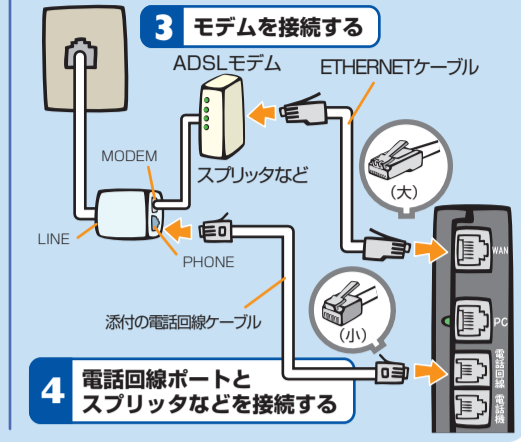
VDSL/ADSLの場合(主な接続方法)

※VDSLでは、スプリッタまたはフィルタと呼びます。また、直接壁のコンセントに接続する場合があります。

C スプリッタ内蔵の場合



D スプリッタありの場合



3, 4 上記のA B C Dのいずれかの接続方法で接続する

接続方法については、サービス提供者の指示に従って接続を行ってください。

5 電話機を接続する



6 パソコンを接続する

パソコン、本商品ともに電源を切った状態で取り付けてください。

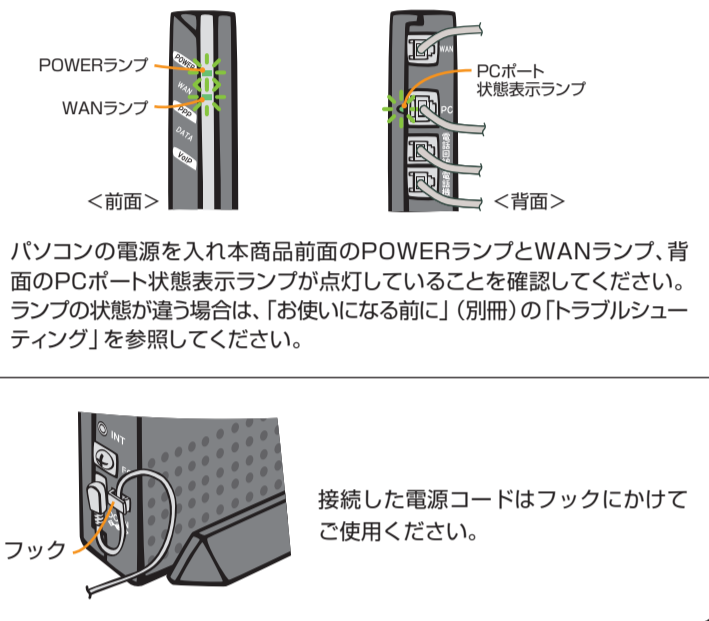
8 ACアダプタを接続する

(POWERランプ点灯)

- ACアダプタは、必ず本商品に添付のものを使用してください。
 装置故障・発煙・発火の恐れがありますので、他の装置のものを使用しないでください。また、本商品に添付のACアダプタは、他の製品には使用しないでください。
- ACアダプタは、たご定線にしないでください。
- 差込口が2つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品のACアダプタを差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。

- 本商品およびACアダプタは、直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒーターなどの発熱源のそばなど、温度の高いところに置かないでください。
 - 本商品およびACアダプタは、テレビや電子レンジの近くに置かないでください。
 →電波に影響が出る可能性があります。
 - 本商品の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となる場合があります。
 次のような使い方はしないでください。
 ・横向きに寝かせる
 ・収納棚や本棚などの風通しの悪い狭い場所に押し込む
 ・じゅうたんや布巾の上に置く
 ・テーブルクロスなどを掛ける
- ※詳しくは、添付の「お使いになる前に」(別冊)に記載しておりますので、用法を守り、ご使用ください。特に、火災、感電などの原因となり、死亡または重傷を負う可能性が想定されます。また、故障など物的損害の発生が想定されます。

IP電話と加入電話(NTT等)の電話を分けてご使用になる場合は、ホームページ(<http://www.aterm.jp/manual/p/500ref/>)内にある「機能詳細ガイド」-「IP電話の使い方」を参照してください。



STEP 4 インターネット接続設定をしよう

1 WWWブラウザ(Internet Explorerなど)を起動し、「http://web.setup/」と入力し、クイック設定Webのページを開く

本商品のIPアドレスを入力して開くこともできます。
 (工場出荷時は192.168.0.1です。)例: <http://192.168.0.1/>

WWWブラウザ(Internet Explorerなど)を起動したときに、「ページが表示できません」または「サーバが見つかりません」と表示された場合は、その状態のままアドレスに「http://web.setup/」と入力して、クイック設定Webのページを開いてください。クイック設定Webのページが開かない場合は、「お使いになる前に」(別冊)の「トラブルシューティング」を参照してください。

クイック設定Webをお使いになるときは、WWWブラウザの設定が「JavaScript®を有効にする」、「ダイヤルしない」、「プロキシサーバーを使用しない」になっている必要があります。

2 管理者用パスワードの初期設定を行う

管理者パスワードは画面に従って任意の文字列(任意の半角英数字64文字まで)を入力してください。

3 管理者パスワード記入欄(パスワードはこちらに控えておいてください)

管理者パスワードを忘れてしまった場合は、本商品を初期化して、設定をはじめからやり直してください。→STEP 6の「本商品の初期化」参照

4 「設定」をクリックする

5 設定パターンを選択する

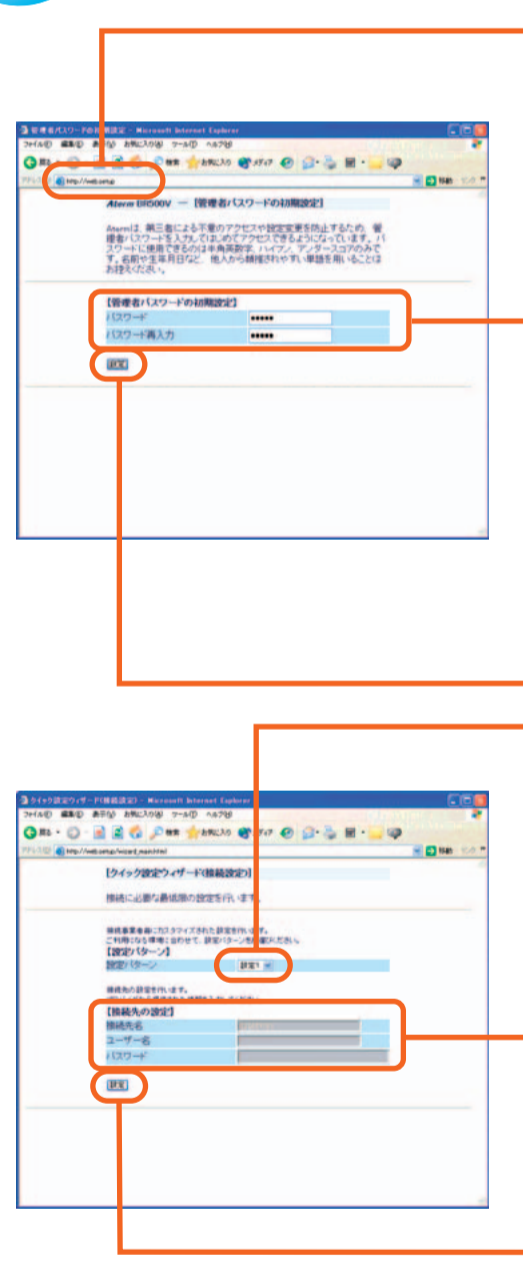
設定1	ブロードバンドモデムに接続する場合(ローカルルータモード) ・CATVでご利用の方など、PPPoE利用指定のない場合
設定2	ID/パスワードの設定を行う場合(PPPoE利用モード) ・フレッツご利用の方など、PPPoEご利用の場合

6 接続先の設定をする

4で「設定2」を選択した場合は、プロバイダ/接続事業者の資料に従って設定してください。「設定1」を選択した場合は6へお進みください。

- 接続先名: 接続先がわかるようにプロバイダの名称を任意に入力します。入力した名称が接続先の名称として本商品に登録されます。
- ユーザー名: プロバイダ/接続事業者の資料に従って「認証ID」(ログインID・ユーザーID)を入力します。*プロバイダによってはIDのあとに、@ドメイン名を入れる必要があります。
- パスワード: プロバイダ/接続事業者の資料に従ってパスワードを入力します。*ご契約のプロバイダによっては不要場合があります。

7 入力完了したら、「設定」をクリックする

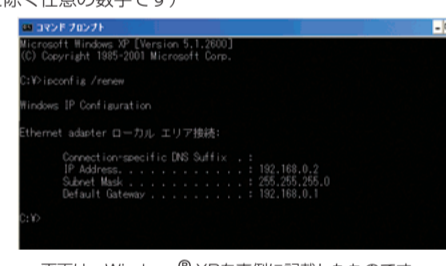


※設定を間違えた場合は、本商品を初期化して設定をはじめからやり直してください。本商品の初期化の方法は、STEP 6に記載の「本商品の初期化」を参照してください。

本商品とパソコンの接続を確認するには (IPアドレスの確認)

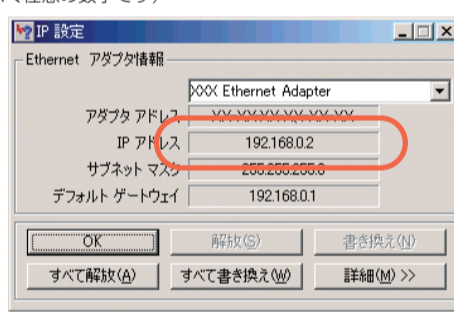
Windows® XP/2000 Professional

- パソコンの電源を入れ、本商品背面のPCポート状態表示ランプが点灯していることを確認する
- パソコンが立ち上がった後、[スタート] - [すべてのプログラム] - [アクセサリ] - [コマンドプロンプト] を実行する
 Windows® 2000 Professionalの場合は [スタート] - [プログラム] - [アクセサリ] - [コマンドプロンプト] を実行する
- [コマンドプロンプト]の画面が表示されたら、「ipconfig /renew」と入力して、[Enter] キーを押す
- [Ethernet adapter ローカル エリア接続:]が表示され、IPアドレス(IP Address)が「192.168.0.x」になっていることを確認する
 (xは1を除く任意の数字です)



Windows® Me/98

- パソコンの電源を入れ、本商品背面のPCポート状態表示ランプが点灯していることを確認する
- パソコンが立ち上がった後、[スタート] - [ファイル名を指定して実行] をクリックし、「winipcfg」と入力後、[OK] をクリックする
- [Ethernetアダプタ情報]の をクリックし、お使いのLANカード/ボードを選択する
- IPアドレスが「192.168.0.x」になっていることを確認する
 (xは1を除く任意の数字です)



Mac OS X

- パソコンの電源を入れ、本商品背面のPCポート状態表示ランプが点灯していることを確認する
- アップルメニューから [システム環境設定] を開き、[ネットワーク] アイコンを選択する
- [表示] を [内蔵 Ethernet] にして、[TCP/IP] タブをクリックし、IPアドレスが「192.168.0.x.x」になっていることを確認する
 (xは1を除く任意の数字です)
- ウィンドウを閉じる

Mac OS 9.x/8.x

- パソコンの電源を入れ、本商品背面のPCポート状態表示ランプが点灯していることを確認する
- アップルメニューから [コントロールパネル] - [TCP/IP] を選択する
- [経由先] を [内蔵 Ethernet] にして、IPの設定画面が表示されたら、IPアドレスが「192.168.0.x.x」になっていることを確認する
 (xは1を除く任意の数字です)
- ウィンドウを閉じる

※本商品のIPアドレスは、初期状態「192.168.0.1」に設定されています。IPアドレスを変更する場合は、ホームページ(<http://www.aterm.jp/manual/p/500ref/>)内にある「機能詳細ガイド」の「クイック設定Webの使い方」の「LAN網設定」をご覧ください。
 ※IPアドレスが取得できなかった場合は、再度STEP 6で接続を確認し、STEP 6でパソコンのネットワークの設定を行ってください。

STEP 5 インターネットに接続しよう

インターネットに接続して接続状態を確認してみましょう。

- WWWブラウザ(Internet Explorerなど)を起動する
- 外部のホームページを開く
 例) <http://www.aterm.jp/bb-support/>

STEP 4で「設定1」を選択した場合、WANランプが点灯していることを確認してから、インターネットに接続してください。
 STEP 4で「設定2」を選択した場合、PPPランプが点灯していることを確認してから、インターネットに接続してください。
 PPPランプが点滅しているときは、IDまたはパスワードの誤りが考えられます。設定値をもう一度ご確認ください、本商品を初期化してから再度STEP 4を行ってください。

本商品の初期化

- 初期化とは、本商品に設定した内容を消去して工場出荷時の状態に戻すことをいいます。本商品がうまく動作しない場合や今までとは違う回線に接続し直す場合は、本商品を初期化して初めから設定し直すことをお勧めします。いったん初期化すると、それまでに設定した値はすべて消去され、工場出荷時の状態に戻りますのでご注意ください。
- 本商品から電源ジャックを取り外す
 - 10秒ほど待ってから電源ジャックを差し込み後、3秒以内にイニシャルスイッチを押す(Powerランプが点灯するまで押し続ける)
 ※イニシャルスイッチは先の尖ったつまようじなどで押してください。
 これで初期化は完了です。
 ※初期化が完了するまでは、本商品の電源ジャックは絶対に抜かないでください。故障の原因となります。

STEP 6 IP電話の設定をしよう

必ずインターネットに接続したあとに設定してください。
 本商品に添付の「IP電話設定ガイド」をご参照のうえ、IP電話の設定をする

- IP電話の設定には、ご契約いただいたプロバイダ/接続事業者のIP電話に関する情報が必要です。
- ※IP電話の契約方法によっては、IP電話開通日がブロードバンドの開通日と異なる場合があります。
- ※ご不明な場合は、ご契約いただいたプロバイダ/接続事業者へお問い合わせください。

前面的VoIPランプが緑点灯の状態でない場合は、IP電話のご利用はできません。必ず、サービス契約および登録設定を行ってください。
 VoIPランプが消灯または赤点灯の場合は、IP電話はご利用できません。

機能詳細ガイドについて

本商品の様々な機能については、機能詳細ガイドで詳しく説明しています。

「機能詳細ガイド」は、ホームページからご覧ください。
<http://www.aterm.jp/manual/p/500ref/>

機能詳細ガイドには下記の事項が記載されています

- 各部の名称と機能
- 機能一覧
- 外部にサーバを公開する
- ネットワーク対応アプリケーション(ネットワークゲームなど)を利用する
- ファイルとプリンタの共有(Windows®)
- クイック設定Webの使い方
- IP電話の使い方
- 付録